

赤れんが

ブラウンハイム
自治会
昭和61年10月

後期自治会費
徴収致します
1,800円
10月分~3月分

シーサイドタウン

夏祭りに思う

去る八月二十二日から二十四日迄、例年通りシーサイドタウン祭りが行なわれました。二十日は前夜祭で、舟溜りに於いて、地元中学、高校のブラスバンド、プロの歌手、劇団等の演奏そして五百人の子供が自分で作ったとうろう流し、又、百発の打上げ花火とい

った盛大な催しが行なわれました。金曜日にもかかわらず五千人以上の人が、思わぬ賑わいをうづめつくし、う様に歩けない程でした。又、翌二十三日は太鼓の競演に始まり、その後、大勢の参加で賑わった盆踊りがありました。この日も五千人以

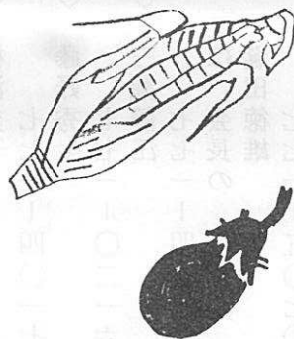


団地内を練り歩く山車

上の住民の参加があったとのこと。広い富岡高校も人々で埋め尽くされた感じでした。又、この盆踊りに彩りを添えたのが、自治会及び商店街が出した夜店だったと思います。最終日の二十四日は、朝早くから各自治会役員の協力で準備された、産地直送の朝市で始まりました。新鮮な野菜果物等が、数多く出品され賑わいました。「もう少し安ければ」というのが購入者の意見の大半だったようです。多くの方々の御協力を得、無事終ったことを感謝致します。来夏、又楽しみに。連合自治会 福永哲夫

朝市奮戦記

めずらしく早起きして、五時三十分、各自治会代表が富高グラウンドに集合。猪苗代町農協の産地直送青空市場の販売に参加しました。まず、十トン車から積荷運び出し、四つのグループに分けました。野菜を並べながら漬物の漬け方まで



教えて下さる他自治会の旦那様もいて、和気あいあいの中で、八時前には店開きです。開店間もなく沢山の買物客でにぎわい、すっかり、八百屋になりきってしまった。次第に声もかたてきまいました。一時間半位で一部分は売り切れましたが、全体的に値段が市価と変わりなく、売れ残った品がかなりありました。久し振りにいい汗を流し、楽しい一日でした。(江口)

水の安全教室

開かれる

六十年年度の水の事故の行為別死者の円グラフ(図一)に示されるように、水泳中の事故は五分の一ですが、その他の内訳では家庭内での水の事故(風呂場とか、幼児が洗濯槽に落ちる等)が高率を示しています。

人工呼吸が年間を通じて必要な理由でもあります。又、呼吸停止後一秒でも早く呼吸を再開させる重要性は、図二の通りですが、万一の時、救急車の来る迄の数分秒も無駄にしたくないものです。図三で人工呼吸法を示しますが詳細な書けません。実際の訓練が一番良いので、御遠慮なく、二〇一五―四〇六細田迄、御連絡下さい。(細田)

安全教室に

参加して

今回の講習会では、その事故の内、水の事故防止をテーマに、講義が二時間、人工呼吸の実技が一時間行なわれ、夏だけに限らず、又、海やプールだけでなく浴槽や洗濯機、マンホールや下水道など、私達の身近にある水まわりでも事故はおきています。好奇心と行動力のある乳幼児の事故は大人が気を配って予防することを教えられました。来年は、もっと早い時期に計画し、大勢の人に参加してほしいと思われました。(荒井)

図1

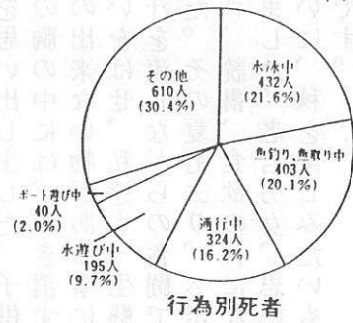


図2

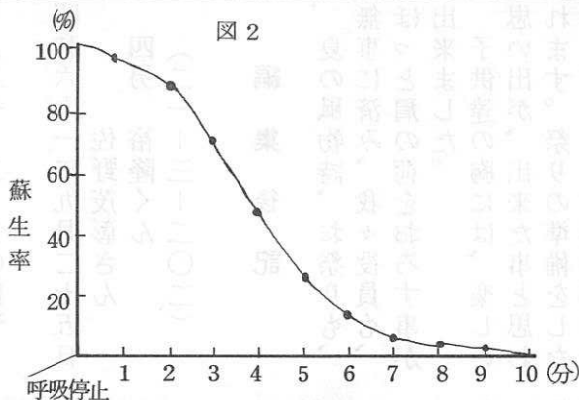
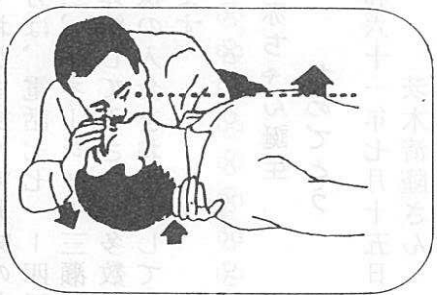


図3



有意義だった
工作教室



七月六日(日曜日) 梅雨前線も活発な時期ですのに、好天に恵まれ、大人十八名、子供三十名、足どりも軽く青少年会館へ向いました。

十一時からのプラネタリウムは、次の日が七夕様という日もあって、子供達も、ベガ、アルタイル等々熱心に見学しておりました。十三時から、いよいよ革のキーホルダー作り。思い思いのデザインで、楽しみながら作りました。初めての人がほとんどでしたが、なかなかの力作。手作りの物が少なくなった今日この頃、子供達は、自分の作ったキーホルダーを、どんな思いで手にしたのでしょいか。きつと、長く大切に使用してくれることと、思います。

青少年部
松本靖子

子供会

五月二十五日 とても良い天気の中、百名近くの親子でフィールドアスレチックのびの里で、楽しい一日を過ごす事が出来ました。ブラウンハイムにおいても、まだ、知らない人達もいます。子供会を通して、顔を覚え、身近に感じる事も出てきました。たぐさんの子供の嬉しそうな笑い声や、話し声の聞こえる中、大勢で食べた昼食は、とてもおいしかったです。大きなけがもなく、帰りには親子全員でのスナップ写真を撮りました。それぞれ思い出に残された事と思います。これからも皆様の協力のもとで子供会活動をすすめて行き



フィールドアスレチックで楽しい一日

たいと思っています。尚、今後、古本バザー、(十月二十六日 日曜日)と、ドッチボール大会等、予定しておりますので、多数、参加をよろしく願います。

のびの里

わたしたちは、子どももかいで、「のびの里」という所へアスレチックをしに行きました。そこでは、一番から四三番ぐらいまであって、それを一つ一つやるのに、時間がかかるので、早くて一時間ぐらいです。わたしは、全部やりおわった後のお昼ごはんは、とてもおいしくかんじました。でん車で十五分ぐらいのところなので、みなさんも楽しいので、ぜひ行ってみてください。 (白取 あゆみ)

会員募集してまゝす!



並木ブラウンズ

今春四月から、八年目に入った幹の会は、毎月第一日曜日に集会所で、月例会を開いており、ふれあい、懇談、助け合いの楽しい交遊の様子は、ブラウンハイム内にも、周辺の団地の人達にまでも、ようやく知られてきたようです。

ただ、残念ながら、お仕事や、お家の都合で他所に転出された方もあって、現在、会員は十六名だけなので、この機会に、男女を問わず、是非、新しい仲間を迎えたいものと願っております。六十年代、七十年代で元氣にお勤めの方も、リフレッシュのために地域での親和の集い幹の会への、入会をお待ちしております。

- ◆ 根津文子 七七一四〇一七
- ◆ 藤好秀生 七七一〇二一六
- ◆ 三瀬静江 七七一四五三二
- ◆ 又は、会長の 鷺田徳雄 七七一五〇七〇

第二回自治会対抗ソフト

並木ブラウンズ

ボール大会に参加した仲間とで結成した「並木ブラウンズ」も今年で六年目を迎えました。それはチーム平均年齢四十四歳と言う高齢化現象です。しかし会員気が若いと言うか、ほとんど病気がと言うか、飽きもせず日曜日毎に、奥方の手伝いもせず、家人の白い目を背にグラウンドで、ただひたすら洗濯物を製造している為に健康だけが取り柄の「オジサン集団」になってしまいました。と言っても、まだまだ頑張っており、今春のリーグ戦では六勝三敗で十チーム中第四位、チーム打率五割一分三厘と言う成績を残しました。又自治会の行事に積極的に参加し、これ迄に夏祭り、ソフトボール大会の審判、運動会、餅つき等のお手伝いをしております。さらに今年夏祭りに三日間アイスクリームと水割りの夜店を出店し、大いに祭りを盛り上げました。ざっと、こんな様子ですが、入会随時、年齢不問で運営

赤ちゃん誕生

おめでとう

昭和六十一年七月十五日

茨木清隆さん

長女 志織ちゃん

(二一―二一五〇四)

昭和六十一年九月二十五日

佐野茂彰さん

四男 裕隆くん

(二一―三二〇二)

編集後記

夏の風物詩、お祭りも、無事に済み、我々役員も、ほっと肩の荷をおろす事が出来ました。子供達の胸には、楽しい思い出が、出来た事と思われ、フツと、幼い頃の自分を思い出しました。子供達の胸の中には、書き消す事の出来ない物がある事、思いをはせ、私達も一生懸命汗を流しながらの奮闘でした。その夏も去り、スポーツ、読書、食欲の秋になりました。老若男女、思い思いに、秋を楽しみたいものです。